



厳粛な雰囲気の中で 第 10 回卒業証書授与式 挙行

第 10 期生 231 名 卒業

文理総合科総代 谷中千尋さん(3年4組 小野中出身)
数理科総代 養田菜奈さん(3年6組 埼玉幡羅中出身)

平成 29 年 3 月 1 日(水)、第 10 回卒業証書授与式が挙行されました。

司会の「卒業生入場」を合図に、3 学年担任の 1 組 澁谷瑞恵教諭、2 組 古平一貴教諭、3 組 飯野和人教諭、4 組 阿久澤祐也教諭、5 組 櫻井幹也教諭、6 組 小坂橋哲教諭の先導に続いて卒業生が入場しました。卒業証書授与では、卒業生は担任の呼名に「はい」と元気の良い返事をし、起立していききました。卒業生全員の呼名が終了すると、文理総合科総代の谷中さんと数理科科学科総代の養田さんの二人に町田仁校長から卒業証書が授与されました。卒業生も二人にあわせて一斉に礼をし、卒業証書授与が終了しました。



卒業証書授与の様子



1 組呼名の様子

賞状授与では、功労賞が新体操部の五十嵐梨沙子さん(3年4組 埼玉神川中出身)と陸上競技部の高橋光晃くん(3年2組 鬼石中出身)に、皆勤賞(49名)が、代表の吉田智弘くん(3年5組 甘楽一中出身)に授与されました。続いて校長式辞、中島朱沙同窓会副会長、島津祐一PTA会長の祝辞が行われ、卒業生への温かいメッセージが贈られました。校長式辞では、『星の王子さま』の作者サン・テグジュペリが書いた『人間の土地』という小説の一節を引用し、「テグジュペリの友人のギョメのように、私たちの声・信頼に応えて、意気地なしにならないで、人生を力強く歩き続けてほしい。たとえ厳しい雪山のような困

難な状況が君たちの前に立ちふさがっても、つらさに耐えかねて、生きることをやめてしまおうなどと諦めてはならない。遠くこの空の下に繋がっている私たちの信頼に立て歩き続けてほしい。」と、饒の言葉を贈りました。送辞は在校生を代表して相見和花さん(2年6組 東中出身)が、答辞は卒業生を代表して浅野開くん(3年4組 東中出身)が行いました。答辞では入学当初の様子、生徒会行事や広島修学旅行の思い出、3 年間支えてくれた保護者と先生方への感謝の言葉、在校生へのメッセージ、そして未来への強い決意が述べられました。保護者代表謝辞では、保護者を代表し PTA 3 学年委員長の高橋礼子さんが、これまでの教職員の指導に対する感謝の気持ちを述べてくださいました。式は滞りなく終了し、吹奏楽部員による「威風堂々」が演奏されるなか、来賓、保護者、在校生、教職員の盛大な拍手に見送られ、卒業生が退場しました。その後、三浦昭久 3 学年主任より保護者へ向けて 3 年間の感謝の言葉が贈られました。



こちらから、校長式辞全文が掲載されている HP に飛べます。

平成29年度
入学者選抜実施

2月8日(水)に前期選抜、3月7日(火)、8日(水)の二日間にわたって後期選抜が実施されました。前期に国語・数学・英語の学力検査が導入されてはじめての入試となりましたが、全て予定どおりを実施することができました。合格発表は3月15日(水)午前10時。合格者の受験番号が掲示されると同時に、大きな歓声があがりました。来たる3月22日(水)には、第一体育館にて合格者説明会が予定されています。



合格発表の様子

先輩に続け！ 卒業生の話聞く会 開催

3月15日(水)の5〜7校時、1・2年生がそれぞれ武道場と多目的室に分かれて、3月に卒業した第10期生12名から進路実現に至るまでの様々な体験を聞きました。先輩方の進路に向けた具体的な話に、熱心に耳を傾けメモを取る姿が見られました。卒業生は、在校生の質問にも一つひとつ丁寧に答えてくれ、これから進路実現に向けて動き出す1・2年生にとって実りある時間となりました。



武道場にて1年生が話を聞く様子

丑館美音さん(群馬大学教育学部)	金泉拓真くん(筑波大学理工学部)
田村美咲さん(群馬大学理工学部)	二階堂未奈子さん(県民健康科学大学看護学部)
堀越千穂さん(女子栄養大学栄養学部)	四方田早紀さん(十文字学園女子大学人間生活学部)
本間楓さん(高崎総合医療センター附属看護学校)	下田莉穂さん(育英短期大学現代コミュニケーション学科)
布施川拓くん(群馬県警察)	戸丸楓さん(中央情報経理専門学校)
丸橋孝雅くん(株式会社原田)	中澤麻里菜さん(高崎森永株式会社)

平成28年度理数科学習成果発表会 開催

2月24日(金の午後)、平成28年度理数科学習成果発表会が行われました。理数科2年生が「課題研究」の時間におよそ半年かけて行った研究発表を中心に、1年生が参加した「埼玉ハイグレード理数高校生育成プログラム HiGEPs」の活動報告なども行われ、参加者が互いに研鑽する場となりました。「握力を上げる方法」の研究を行った小金沢くんは、「筋トレ以外で握力を上げる方法の実験を行いました。被験者の数が少なかつたので、今後は被験者を増やして、より正確なデータを収集したいと思っています。」と、さらなる研究に意欲を見せてくれました。また、「FC.Lab 活動報告」を行った大塚くんは、「科学教室や藤岡算学塾などについて多くの人の前で発表したことで、自分たちでやり遂げたということを実感できました。パワーポイントを使って発表したことも良い経験となりました。」と感想を寄せてくれました。

2-6	物理「スライド式声道モデルにおける共鳴の変化」 【群馬県理科研究発表会 物理部門2位、日本物理学会 Jr セッション 本選出場予定】 相見和花(東中出身)、中澤真奈美(東中出身)
	化学「エタノールによる爆発実験」 石原拓哉(西中出身)、伊東雄大(東中出身)、最上颯馬(北中出身)
	生物「おにぎりの保存性を高めるには」 大山直美(箱田中出身)、黒澤美優(北中出身)、堀口成美(西中出身)、山際夢菜(倉賀野中出身)
	生物「握力を上げる方法(筋トレ以外)」 金山将太(小野中出身)、小金沢唯人(小野中出身)、矢嶋佑亮(玉村南中出身)
	「科学の甲子園」群馬県予選会参加報告【実技競技部門第2位、総合成績第6位】 竹村侑奎侃(北中出身)、村越将也(小野中出身)
	「FC.Lab」活動報告 大理晴輝(北中出身)、山際夢菜(倉賀野中出身)
1-5	「埼玉大学ハイグレード理数高校生育成プログラム HiGEPs」参加報告 井上駿(吉井中央中出身)、瀧上大介(小野中出身)、横田和紀(小野中出身)